

# クラブ推薦入試 と クラブ特待制度

本校では下記の各部におきましてクラブ推薦入試受験生を募集しております。既に顧問が勧誘活動を行っている部もありますが、それ以外にも本校入学後に、積極的にクラブ活動に取り組む意志のある生徒さんがいらっしゃいましたら、中学校を通じて下記の本校各部顧問までご連絡ください。

## バスケットボール部



橘 貴志 先生

挨拶、服装、言葉遣いをチームのモットーとして日々活動し、常に協調性を大切にしている。もはや県でも上位グループの常連校となり、強豪チームとなっている。

その裏付けとなる活動の1つに、遠征が挙げられるだろう。年3回は関東へ、その他近県にも遠征し、沢山のチームと対戦することで力をつけている。

文武両道を貫き、人間性を高めたいと考えている人は是非本校のバスケ部で共に高みを目指そう。

## テニス部



杉村 克明 先生

テニス競技には、団体戦と個人戦(シングルス、ダブルス)があります。大会ごとにそれぞれ目標を設定し、その目標に向かって努力することで、結果的に個々の心身が向上することを目的に活動しています。その結果として、創部25年目で、高総体は20回、新人戦は19回優勝しています。インターハイは19年連続出場しています。高校で初めてテニスをした人でも東北大会入賞、全国大会出場を経験している人が多いことも一つの特徴です。

## ソフトテニス部



東 幸男 先生

ソフトテニス部は全国で勝てるチームを目指して日々練習しています。

今年のインターハイでは個人戦過去最高のベスト32に入りました。

全国を狙う仲間と一緒にソフトテニスをしませんか?皆さんの力を待っています。

## 囲碁将棋部



藤原 隆史 先生

日本一の囲碁将棋部で、ともにがんばりましょう。

部員はみんな友達。練習は和気あいあい。学年の垣根がありません。

高校から将棋を始めた部員でも、今までに数多くの選手が全国大会の切符を手に入れています。

東京、大阪をはじめ日本中を飛び回る大活躍。そして本校囲碁将棋部独自の大学進学ルートもあり、楽しい3年間とその未来をお約束します。

## ラグビー部



田中 館 光 先生

ラグビー部は間もなく創部100年を迎える岩手県で最初の歴史あるラグビー部です。

部員たちは毎日和気あいあいと、しかし厳しく!ラグビーをしています。

ほとんどの部員は高校で初めてラグビーボールを触った子たちばかりです。

経験、未経験問わずやってみよう!是非岩手高校へ!

## 柔道部



石川 喜寛 先生

毎日、楽しく練習やトレーニングを行っております。中学時代、しっかり練習をしたが良い結果を残せなかった、だけど柔道が大好きで仕方がないという中学生!ぜひ岩手高校で、自分に自信が持てるように3年間努力してみませんか。柔道部員は約20名在籍しています。総合進学コース・特進コースどちらのコースでも構いません。練習試合、遠征、合宿も行っております。

## 野球部



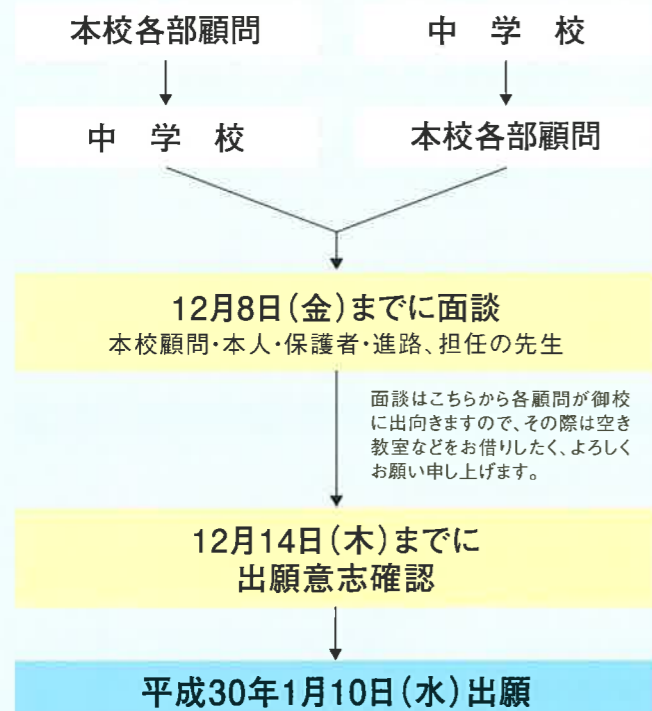
高橋 拓也 先生

岩手高校野球部では、チームワークはもちろん、個人の自主性も取り入れて日々活動しています。野球を今までやっていない人でも、「何か一つでもアピールすることができる!」「何事にも挑戦したい!」

と思っているなら岩手高校野球部へ!!

また、大会で活躍することも大事ですが、まずは学校生活が基本となります。部活動で全校応援を学校行事としているのは野球部だけです。全校生徒の模範となること。男子校だからこその強い絆。ともに大きく成長していこう!!

## クラブ推薦入試出願までの流れ



## 連絡先

TEL 019-624-4445  
E-mail : sekiou@iwate-jh.ed.jp

アイスホッケー部	佐々木 康 明
剣 道 部	柴 内 宏 治
サ ッ カ ー 部	佐々木 道 史
柔 道 部	石 川 喜 寛
ス キ ー 部	新 田 亮 一
ソフトテニス部	東 幸 男
体 操 部	五 日 市 悌
卓 球 部	田 中 佳 恵
テ ニ ス 部	高 橋 圭 滋
バスケットボール部	橘 貴 志
バレーボール部	佐 藤 美 穂
ハンドボール部	一 郷 翔 徳
ラ グ ビ ー 部	田 中 館 光
野 球 部	高 橋 拓 也
陸 上 部	竹 本 英 三
囲 碁 ・ 将 棋 部	藤 原 隆 史
吹 奏 楽 部	永 田 亮

## クラブ特待制度について

### クラブ特待

I・II・III種	中学校での部活動成績によって選考します。
IV種	上記特待該当者以外のクラブ推薦合格者が対象となります。

### 支給額

I種特待	101万円(入学金全額免除+年間30万円)を給付
II種特待	83万円(入学金全額免除+年間24万円)を給付
III種特待	47万円(入学金全額免除+年間12万円)を給付
IV種特待	入学金全額免除

※在学中に特待生として不適格と認められる行為があった場合には、特待生資格を失うことがあります。

### 【国の制度(就学支援金)とクラブ特待制度を活用した一例】

就学支援金 (年収590万円未満程度の場合)	年間178,200円 × 3 [3年間の給付額534,600円]
クラブ特待 (I種に該当する場合)	年間300,000円 × 3 [入学金も含めた3年間の給付額1,010,000円]
合 計	1,544,600円(本校卒業までの学納金とほぼ同額となります)

※特待制度・奨学金制度・就学支援金制度の詳細については平成30年度生徒募集要項をご覧ください。